2013 年 1 月 10 日（新様式第 1 版）　　届出番号：13B1X00005000201

機械器具 68 印象採得又は咬合採得用器具
一般医療機器　歯科用咬合器　JMDN:10201000

デナー マーク　３２０

【形状・構造及び原理等】

１．外観写真

２．仕様
寸法：W197mm×D199.5mm×H131mm(突起部は含まず)
調節可能範囲：
Protrusive Condylar Inclination　0-60°
Progressive Side Shift　15°固定
Immediate Side Shift　固定

３．原材料
本体：アルミニウム、快削鋼、ステンレス鋼、アセタール樹脂
マウンティングプレート：酢酸繊維素樹脂、快削鋼

４．原理
生体の顎関節窩に相当する顆路指導部を持つ上弓と下顎頭に相当する顆路球を持つ下弓からなる構造で、人の下顎運動の一部を模擬する。

【使用目的、効能又は効果】
予め記録した顎間関係に従って上顎及び下顎模型を取り付け、下顎運動の一部をシミュレートする。

【品目仕様等】
外観：傷、変形がない。
構造：上弓、下弓は緩みなく結合される。
作動：可動部は滑らかに動く。

【操作方法又は使用方法等】
セントリックラッチの操作
咬合器が閉じている時、ラッチを押し下げると上弓、下弓が結合される。ラッチを押し上げると結合が解除される。
サポートピンの操作
サポートピンは、咬合器の上弓を完全に開いた時に上弓を支える。サポートピンを立て、ロックピンを咬合器の上弓を正面から見て右に動かすとサポートピンが固定される。ロックピンを左に動かすとサポートピンの固定は解除される。
Protrusive Condylar Inclination の調節
Protrusive condylar path の傾斜角は Protrusive 調節ネジを緩めることで0°から60°の範囲で調節する。ネジを締めて角度を固定する。
マウンティングプレートの装着
マウンティングプレートの２ヶ所の突起を取付け部の溝に合わせて咬合器に密着させる。マウンティングプレートは、咬合器本体に埋め込まれた磁石の磁力で本体に付着する。

模型の取り付けには次の記録が必要である。
・Facebow の記録
・Lateral bite record
・Centric relation bite record
・Protrusive bite record

【使用上の注意】
①本品は、記載の使用目的のみに使用すること。
②本品は、歯科医療有資格者のみ使用すること。

【貯蔵・保管方法及び有効期間等】
（保管方法）
①本品は、歯科の従事者以外が触れないように適切に保管、管理すること。
②咬合器は石膏、カーボランダムの埃の無い乾燥し、清潔なところに保管し、酸、アルカリ、腐食性の薬品から遠ざけておくこと。
③石膏から放出される湿気やアルカリは咬合器の外装に悪影響を与えるので、模型を取り付けた状態で咬合器をキャリングケースや段ボール箱に収納する場合は丸一日経過してから収納すること。

【保守・点検に係わる事項】
清掃
①弱性石鹸を溶かした水で付着したワックスを溶かし、カーボランダムの粒子を洗い流す。
②乾燥させてから注油する。
注意）強力な洗浄剤、アルカリ、ガソリンやナフサで洗浄しないこと。
校正
咬合器の校正には専用のゲージが必要である。ゲージが無い場合は業者に校正を依頼する。

【包装】
本体および付属品一式

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称及び住所等】
製造販売元：株式会社ヨシダ
住　　所：〒110-8507
東京都台東区上野 7-6-9

お問い合せ先
器材営業本部
電 話 番 号：03-3845-2931
ＦＡＸ番号：03-3841-8204
製 造 元：ウィップミックス社（国名：アメリカ合衆国）
Whip Mix Corporation